**理由書**

こんにちは。日本ワーキングホリデーに申し込んだ22歳キムスホンと申します。

現在は、大学生で、専攻はホテルと観光経営学です。申し込んだ理由を３つ書きました。

1 日本に関心を持つようになったきっかけ。

初めて日本に関心を持つようになったのは、小さい頃から、たくさん接してきた日本のアニメの影響があります。クレヨンしんちゃんやケロロ軍曹というアニメをよく観ました。声は韓国語でしたが、日本のアニメなので、自然に日本の文化がアニメの中に入っていて、そこから日本に関心を持つようになったのではないかと思います。その後、成人になって家族旅行で、日本の九州へ旅行に行きました。初めて日本に行きましたが、日本の温泉に魅力を感じました。日本の食べ物も美味しくて楽しい旅行でした。しかし、その時には日本語が全く出来ませんでした。日本語が上手になれば、日本旅行を楽しむことができるのではないかと思い、韓国に帰って日本語勉強を始めました。勉強をしてから、大阪と東京へ旅行に行った時には、以前行った時よりも楽しく、より記憶に残りました。そのため、日本に対しての関心がより多くなり、観光地だけではなく日本の文化についても、身近に触れながら深く学びたいと思いました。



２ ワーキングホリデーに申し込んだ理由。

私の大学の専攻は、ホテルと観光経営学です。私は旅行することが好きなので、観光に関心が多いです。また日本に関心が多いので、ワーキングホリデー期間の１年間、日本の有名な観光地の大阪や東京だけでなく、青森、仙台などのような日本の各地を訪れてみたいと思いました。そして７月に開幕する東京オリンピックを観に行きたいです。オリンピックは人生の中で観る機会があまりないので、必ずオリンピック競技を見に行きたいです。また春には一番有名な花である桜を見に、東京の目黒川と隅田川で桜を見て写真を撮りたいです。日本に滞在しながら日本の友達をたくさん作って、日本の文化を韓国で触れるより実際に現地で触れながら、まだ足りない日本語勉強をしたく、日本ワーキングホリデーに申請するようになりました。

３ ワーキングホリデーが終わった後。

１年間のワーキングホリデーが終了する頃には、私は日本の各地を経験して日本の文化について理解が深まっていると思います。私の計画はワーキングホリデーをする間に、日本各地を旅行しながら撮った写真や感想などをブログにアップロードして、様々な人に日本の魅力を発信することです。私の身近な人や私のブログを見た人たちが、日本旅行について悩んでいたら積極的に推薦したいです。そして、私の経験からその人たちに、日本旅行についてのアドバイスをしたいです。私の理想は、日本と韓国が仲良くなり、多くの韓国人が日本の文化を知り、そして好きになり、日本に旅行をたくさんして欲しいということです。